



碧 空

第 5 号

第 49 回 常盤祭

テーマ「CANVAS」～描け!!規格外サイズの僕らの青春!～

今年も、盛会のうちに常盤祭が開催されました。今回の「碧空」は**校友会の会誌編集委員会の生徒が常盤祭の様子をお知らせします**。今年度、生徒が地域の皆様に「学校の様子を発信したい」「地域の一員として関わりを持ちたい」という願いから**校友会テーマ『+α』**と決めました。その活動の一環として、今回は、会誌編集委員会の生徒が記事を書きました。生徒が肌で感じ、自分の目で見た常盤祭をお伝えします。

◇開閉祭式セレモニー◇

常盤祭の開閉祭式セレモニーは、毎年校友会役員がオリジナルでストーリーを作り、それを劇にして全校を楽しませてくれます。

今年のストーリーは次の通りです。

鎌田中学校と言う架空の中学校に通う中学生『荒中』（ちょっとやる気のない中学生）が、鎌田中学校の全校制作にイタズラをしようとして、常盤祭が行われている常盤中学校に飛ばされてしまいました。

そんな『荒中』が鎌田中学校に帰るために、仲間と協力し、奮闘するというものです。はじめは、やる気なかった鎌田中学校の生徒達は、様々な人に出会って、成長していく、と言うストーリーです。

閉会式では、無事に鎌田中学校に帰ることができた『荒中』たちは、常盤中学校の生徒と全校ダンスをしました。ダンスの振り付けも常盤中学校の校友会役員が考え、当日まで全校で何回も練習をしたので、とても盛り上がりました。拍手が鳴り止まない中、第 49 回常盤祭が幕を閉じました。



◇音楽会◇



音楽会では、常盤中の体育館に素敵な歌声が響きました。1, 2 年生は、それぞれのクラスで表現を工夫しながら練習してきた成果が発揮されました。各パートの響きを大切に、詩の想いを伝えるように歌えていたと思います。3 年生にとっては最後の音楽会。どのクラスもより良い合唱を目指して練習を積み重ねてきたので、仲間の思いが一つになり、会場全体を包み込むように歌声が響きました。

音楽会を聴きに来てくださった方々からは、「3 年生の声の厚みはさすがですね」「圧巻」「鳥肌が立つ合唱でした」という感想をいただきました。常盤中学校が力を入れて取り組んでいる合唱を、これからもたくさんの人に聴いていただきたいです。

◇部活動発表◇

部活動発表では、吹奏楽部、合唱部、技術部の発表がありました。常盤祭に向けて練習し、準備してきた成果が十分に発揮されました。吹奏楽部では各楽器の音色が響くソロ演奏が盛り上がりました。合唱部の歌声は、混声のハーモニーが素晴らしく、聞き惚れてしまいました。技術部は、ピタゴラスイッチやコマ撮りの動画を作成し上映しました。楽しい映像で会場をわかせてくれました。

◇体育会◇

常盤中学校の伝統でもある体育会。昨年度から常盤祭とは別日に行われるようになりました。

今年の競技は、大縄跳び、全員リレー、綱引きでした。各クラス協力し、競技に応援にと素晴らしい盛り上がりを見せました。特に、全員リレーは、どの学年も必死に走り、抜いたり抜かれたりと最後までドキドキハラハラの展開が繰りひろげられました。3年生にとっては最後の体育祭が終わり、それと同時に常盤祭のすべてが終わる寂しさを感じた瞬間でした。



第2回 常中応援団（信州型CS運営委員会）も併せて開かれました

常盤祭の2日目に合わせて第2回の運営委員会を開きました。運営委員の皆様には音楽会や展示をご覧いただき、昼食をとりながらご意見、ご感想をいただきました。その一部をご紹介します。

【常盤祭から】

- 子どもたちが伸び伸びしていて、活気があってうれしく思いました。
- ステージバックが素晴らしい。全校生徒の団結力が表されている。日頃の細やかな指導が伺えます。
- 昔と比べ、合唱がずいぶん変わった。素晴らしい歌声だった。

【校歌の素晴らしさ、学校で学ぶことの素晴らしさ】

- 校歌がこんなに素晴らしいとは思わなかった。改めて、素晴らしい効果だな…つくづく感じました。表現力も、だんだん大人になって広がり成長している。友の声を聞き合うことができることが成長の一環にもなっていると感じました。
- 今年、同級会の幹事をしています。幹事をして思うのは、小学校・中学校時代に良い思い出がない同級会に集まって来ないのかな…と。この時期のクラスで活動した音楽会、体育会は子どもたちの財産になると思いました。

【生徒の姿から】

- 地域を巻き込んで、いろいろ活動されていることが分かった。地域では、年配の人も学校から離れてしまうが、こうして発信してもらえるとうれしいです。
- 夜、社会体育で常盤中学校のグラウンドでソフトボールをしているが、最近は夕方部活動を終えた生徒が「こんにちは」「こんばんは」と声をかけてくれる。とても気持ちが良いです。
- あいさつしてくれる生徒が増えてうれしく思います。こちらがあいさつすると返ってくる。地域の人もうれしいと思います。

頂いたご意見は、後半の学校運営及び生徒指導に活かして参ります。これからもよろしく願いいたします。